

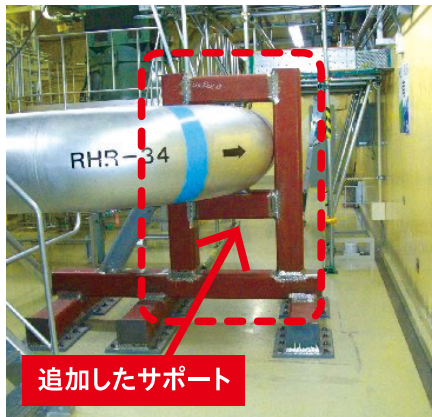
能登半島地震で柏崎刈羽原子力発電所への大きな影響はありませんでした

- 「令和6年能登半島地震」により、発電所立地地域（柏崎市、刈羽村）では、最大震度5強を観測しました。発電所では、使用済燃料プールの水の溢れが発生しましたが、原子炉建屋外への漏えいはなく、使用済燃料プールおよび燃料の冷却に影響はありませんでした。また、設備の異常や外部への放射能の影響はありませんでした※1。
- 原子炉建屋の基礎部分の地震加速度※2は最大87.1ガルと、中越沖地震（最大680ガル）や、現在想定している加速度（最大873ガル）と比較しても大きく下回っていました。
- なお、発電所では、中越沖地震を踏まえ、配管サポートの追加や、原子炉建屋の屋根の補強、排気筒・変圧器ケーブル部基礎の強化などの対策を講じています。
- 今後、能登半島地震から新たな知見があれば、その内容を踏まえ、さらなる安全性向上を図ってまいります。

※1 2024年2月1日現在
※2 地震の振動の大きさ

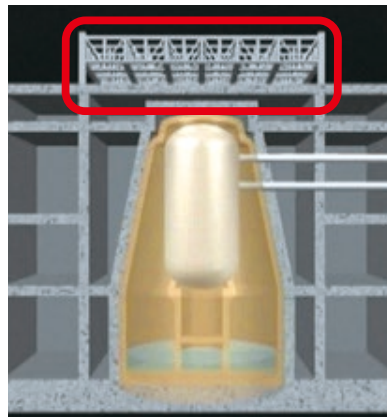
中越沖地震後の耐震強化の取り組み

配管サポートの追加・強化



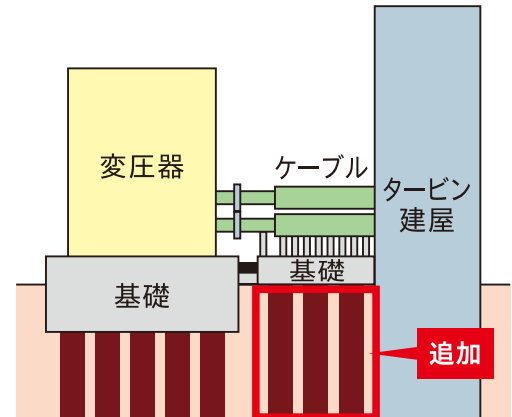
追加したサポート
配管などのサポート（支え）を各号機1,400～3,000箇所追加

屋根の補強



建屋の屋根に補強用の鋼材を追加

基礎の強化



追加
変圧器のケーブル部基礎に杭を追加して強化

Q. 柏崎刈羽原子力発電所では、どのような地震や津波を想定しているのですか。

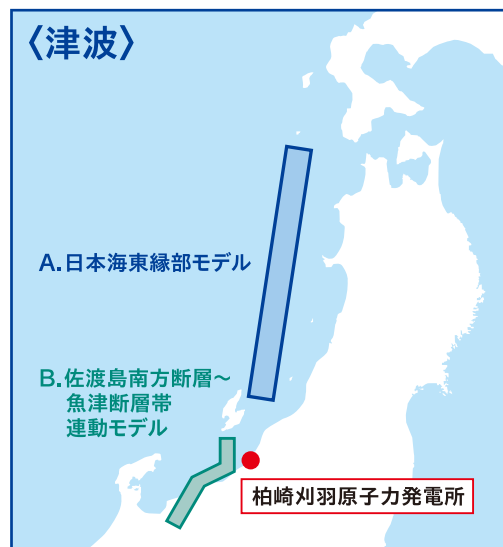
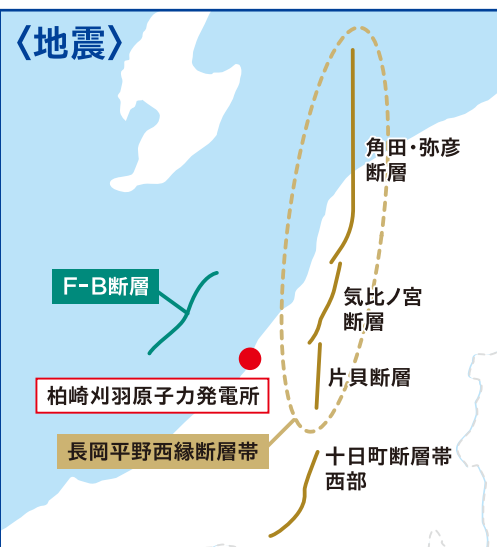
- A.
- 発電所の地震・津波の想定にあたっては、発電所周辺の陸域や海域で広範囲にわたり調査を実施しました。
 - その結果、発電所に最も影響の大きい地震として、左下の図に記載している各断層や断層帯が連動した場合を、津波は右下の図のAおよびBの断層帯の地震が発生した場合を想定して評価しています。
 - 発電所では、これらを踏まえた地震や津波への安全対策を講じています。



そらおか ひろし

曾良岡 宏

柏崎刈羽原子力発電所
土木・建築担当



〈地震〉

発電所で起こり得る最大の地震動として、加速度873ガル（原子炉建屋の基礎部分）を想定し、これに対して十分耐えられるように重要設備を設計しています。

〈津波〉

発電所で起こり得る最大の津波高さとして、7～8m程度を想定していますが、発電所ではこれを上回る海拔15mの防潮堤を設置し、津波に備えています。

IDカード不正使用などの問題を起こさず、核物質を適切に護るための改善を進めています

- 柏崎刈羽原子力発電所では、IDカードの不正使用などの核物質防護※に関わる問題を起こし、2021年4月、原子力規制委員会から「発電所内の核燃料を動かしてはいけない」とする命令を受領し、追加検査を受けてきました。
- その後、発電所では、IDカードの不正使用などの問題を決して起こさないよう、また、核物質を適切に護るために、設備と運用の両面から、警備の精度を上げるための改善活動を進めてきました。
- また、警備に関する「現場の気づきを積極的に共有して迅速に見直す」取り組みを発電所全体で進め、その取り組みに緩みが生じないよう、社長直属の組織（モニタリング室）でチェックしています。
- こうした改善の取り組みを原子力規制委員会に評価いただき、2023年12月に追加検査が終了し、核燃料を動かしてはいけないとする命令は解除されました。今後も、自律的かつ持続的な改善の取り組みを進めてまいります。

※核物質防護：原子力発電所への悪意を持つ者の侵入や妨害・破壊行為などを防ぎ、核物質の盗取や悪用を防ぐこと

～警備業務を担う協力企業社員・発電所員の声～



たまき りゅうすけ

玉木 竜介 新潟総合警備保障 柏崎刈羽原子力警備支社 副支社長

発電所で働く人たちの警備に協力しようという機運が高まってきたと感じています。私たちも、東京電力社員と一緒に警備を改善していこうという雰囲気になっています。



ほりかわ たけし

堀川 健 柏崎刈羽原子力発電所 セキュリティ管理部長（発電所の核防護管理責任者）

発電所で働く一人ひとりに至るまで、警備の目的を踏まえた取り組みを伝え、理解いただく活動は、まだ十分とは言いきれません。引き続き教育や対話を継続し、警備の改善に取り組んでいきます。

県民の皆さまへの説明会を実施しています

- 地域の皆さまとのコミュニケーション活動で何となく多い、柏崎刈羽原子力発電所に関するお尋ねや、疑問などにお答えする説明会を、新潟県内で開催しています。
- 1月には、柏崎市・刈羽村で説明会を開催し、多くの皆さまにご来場いただきました。伺ったご意見を発電所の運営に活かしてまいります。

開催日	会場	ご来場者
2024年1月28日(日)	刈羽村生涯学習センター ラピカ	70名
2024年1月30日(火)	柏崎市産業文化会館	149名

説明会でお配りした資料、質疑応答の内容などは、順次公開いたしますので、こちらのQRよりご覧ください。



https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/communication/briefing/index-j.html



今後、新潟市・長岡市・上越市においても説明会を開催いたします。
皆さまのご意見をお聴かせください。
日時・会場が決まりましたら、改めてお知らせいたします。

東京電力通信について、皆さまのご意見をお聴かせください。右のQRから受け付けています。お寄せいただいたご意見は今後の広報活動に活かしてまいります。



<https://tepco-se.azurewebsites.net/s/kaizensochi>

TEPCO

お問い合わせ

東京電力ホールディングス新潟本社
〒950-0965 新潟市中央区新光町11番地7 新潟光ビル

025-283-7461
9:00～17:00(土日・祝日・年末年始除く)